

市長と語ろう住民懇談会

第3回テーマ「三沢市への思いと私の夢」

日 時：平成27年1月11日（日）15:00～16:30

場 所：三沢市公会堂2階 6・7集会室

1. 開 会

2. 市長あいさつ

3. 出席者紹介

三沢市 種市市長（以下、副市長、政策財政部長）

参加者 新成人9名

4. 懇 談

①参加者自己紹介（新成人となった感想、将来の夢や希望）

・県外の大学生です。もう20歳かという気持ちで中身はまだまだ子どもなので、これからは1人の大人として責任をもった行動をしていきたいです。

・学生なのでまずは勉学にしっかりと励み、意味のある学びをして意味のある大学生活にしたいと思っています。

・私の夢は明確には決まっています。やりたいこともまばらで、大学生活でいろんな体験をしてやりたいこと見つけていきたいと思っています。

・県外の大学生です。中学校以降ずっと学びの場は三沢市を離れています。

・正直、三沢市民の実感がないまま過ごしてきましたが、三沢市の成人式に出席して、三沢市の方に祝っていただき、自分が三沢市民だと改めて感じています。成人したので三沢市民としてこれからも頑張っていかなければならないと強く感じました。

・将来的には高校の教師になりたいと思っていますので、ぜひとも三沢に戻ってきて三沢の若者の指導にあたればと思っています。

・青森県警に勤めています。20歳ということ、地域全体を守っているということで、先輩と共に勉強して、地域のお巡りさんとして成長していきたいなと思っています。

・私は交通課というところで働きたいです。みんなに嫌われる仕事を率先してやり交通事故の減少に努めていければと思っています。

・小さい頃から正義感が強く、犯罪がなくなれば良いと思っていました。今警察という職業になり、犯罪を減少できる立場なので、青森県のために三沢市のために働いていきたいと思っています。

<ul style="list-style-type: none"> ・県外の飲食店で働いています。 ・新成人になって一番に思うことは、両親への感謝です。「育ててくれてありがとう」と言いたいです。私は高校を卒業してすぐ県外に出て、社会人として今年で3年目です。大学に行っている人よりは社会人としては先輩になるので、店舗の責任者になる勢いでお店を背負っていかないと、と思っています。 ・将来の希望は「今ランドセルを背負って歩いている小さい子どもたちの未来がすごく明るいといいな」と、隣を歩いている小学生を見て思います。
<ul style="list-style-type: none"> ・県内の大学生です。今、物づくりの勉強をしていて、難しくて友達と協力し合いながら頑張っています。 ・成人式を迎えて、親への感謝の気持ちと友達に久々に会って懐かしい気持ちが混ざり新鮮な気持ちです。 ・将来の夢は、今いろいろ挑戦していて定まっていらないのですが、物づくりに関係する仕事に就きたいと思っています。また、ダンスもやっているのので体を動かす仕事も考えています。
<ul style="list-style-type: none"> ・県外の大学生です。 ・実感のないまま成人を迎えたなと思っています。成人式で中高離れていた友達と会い、それぞれ学生だったり、就職していたり。私は学生なので自覚が足りないのかな、社会を知らないのかなと焦りを感じています。 ・私の夢ですが、保育士になりたいと思っています。保育を勉強しているのですが、福祉も勉強していて、子どもと高齢者の交流に興味をもっていて、地元に戻ってきてそういうことを支援していきたいと考えています。
<ul style="list-style-type: none"> ・県外の大学生です。 ・成人になって、恩師の方々に会い、生徒と先生の関係ではなく一人の人間として扱ってくれると言われ、それがとてもうれしいです。学生なので社会人になったという感覚は薄いですが、当時の先生たちと一人の人間として語り合えるのはとても新鮮でうれしい思いでいっぱいです。 ・将来は青森県で中学か高校の数学の先生をしたいと思っています。三沢市に勤めたいのですが、青森県に勤めたいという希望しか出せません。将来三沢市に関係するかもしれない生徒を教え、育てたいと思っています。
<ul style="list-style-type: none"> ・県内の大学生です。 ・新成人を迎えた感想としては、選挙権があるということで政治に興味を持ち始めました。もう少しで、三沢市の市長選挙があるということで、選挙の時期になったらどういふことをするのか考えるようになりました。 ・将来の夢は、学んでいる学科を活かして市町村の役場に勤めたいと思っています。
<ul style="list-style-type: none"> ・県外の大学生です。春から三沢に戻ってきて、保育士をします。 ・成人式を迎えて、新成人という実感は正直まだわからないのですが、一回地元を離れて久しぶりに集まって、地元の温かさを感じました。 ・小学校から大学までずっとバレーを続けてきています。先輩方でも全日本やVリーグで活躍している人がいて、三沢市はスポーツが盛んだと思うので、将来は、子どもたちが楽しく伸び伸びとスポーツをできるように指導者として頑張っていきたいと思っています。

② 「三沢市への思い」	
三沢市のイメージと三沢の良いところ、自慢できるところについて	
参加者	<ul style="list-style-type: none"> ・米軍基地があり、アメリカ人以外の外国の方も多く、国際色豊かで国際交流ができ、将来世界で仕事をしたいと思う子どもがいればすごく良い経験ができるのが三沢市だと思います。 ・アイスアリーナやテニスコートなど公共の運動施設が大変多く、そういったものを活用してより良い生活が送れるのが良いところだと感じます。
参加者	<ul style="list-style-type: none"> ・三沢の良い所は、三沢の方は温かいということです。以前、交通死亡事故ゼロ500日を達成し、死者数が県内でも低く、運転の技術でも温かさが出ているのかなと感じます。 ・また、地産池消の活動が積極的なところですよ。三沢は長芋、ごぼうの生産が盛んで、私の家庭でも食べています。地産池消に積極的なのは良いことだと思います。 ・しかし、青森県は短命県でカップラーメンの消費量が全国1位。そのようなマイナス面を少しずつ直して、三沢の野菜を積極的に摂取して短命県返上につなげていけばいいと思います。
参加者	<ul style="list-style-type: none"> ・安全で住みやすいということです。県外に住んでいるのですが、すぐ近くで暴行やストーカー、殺人などニュースで多く流れています。親が心配していて、「こういう事件あったけど大丈夫？」と連絡がきます。三沢は安全で住みやすいと思います。
参加者	<ul style="list-style-type: none"> ・三沢基地があって外国人と接する機会が多いということと農産物が豊富なことで、授業でもそのことが出てきてうれしい気持ちがしました。 ・また、運転していて三沢は安全だと思いました。
参加者	<ul style="list-style-type: none"> ・米軍基地があって国際色が豊かなことです。 ・三沢は温泉がとて多く安いと感じています。県外だと800円くらいするのですが、こっちは500円もかからないです。温泉もいろんなところにあって楽しめるので、いつも帰ってきたらいろんな温泉に行きます。 ・自慢できることは航空祭です。友達も「航空祭に行ってきたよ」と言い、三沢を知ってもらえてうれしいです。
参加者	<ul style="list-style-type: none"> ・教育の面で考えると、小学校の早期の英語教育です。当時の英語教育を受けていた私は別にすごいこととは思ってなくて普通だと思っていました。講義で「私の市では小学校から英語教育をしています」と言うと、生徒だけでなく先生まで驚いて、すごいことをしているなと感じました。逆に三沢市を知っている人は、「三沢市は英語教育をしているよね」と言い、大変鼻が高く自慢できる場所です。英語教育をすると決まった時に、ちゃんと指導している先生たちを思い出して、とてもすごいことをしていたのだなと思います。

参加者	<p>・三沢のイメージは田舎すぎず、都会すぎないというところです。三沢に住んでいて特に何か足りないからどこか別の市町村に買いに行くということもなく、普通に三沢である程度は揃います。遊びに行くとなったら他に行くという感じで、普通に生活する分には支障はないけど、それ以上を求めると足りないなというイメージです。</p>
参加者	<p>・三沢のイメージは米軍基地があって外国人の方が多いことです。三沢を出て気付いたのですが、友人と歩いていて外国人を見ると友人は騒ぎます。三沢の友人と歩いているとそういうことはないので、三沢はやっぱり普段から外国人と接する機会が多いと思いました。</p>
参加者	<p>・三沢は米軍基地があって外国人が多いということです。三沢を出るまでは全く感じていなくて、大学は中国人が多く、アメリカ人は渋谷のスクランブル交差点にいます。三沢は気軽に外国人の方と接することができて、家で雪をおろしていると「すごいね〜！」と隣のアメリカ人と気軽に話します。都会に行くと外国人と関わる機会がないので、そういうところに関して三沢は良いものを持っていると思います。</p> <p>・あとは特産品が多いことです。でも若い子たちに三沢の特産品は何ですか？と聞くと、「なんだろう」と答えられない人が多いです。私も高校での授業を通してごぼうやニンニク、長芋などの特産物を知り、それを広める活動をしました。三沢は特産品が多いのに、それを知らない人がたくさんいるのはもったいないです。</p>
参加者	<p>・私がファンということもありますが、三代目 J Soul Brothers のエリーさんの出身地ということが自慢で、まわりに三沢出身って言うと、「エリーさん！」みたいな感じで言ってくれます。エリーさんもとても地元を大切にしてくれて、テレビで青森県のことを言ってくれるので、全国で知ってもらえていることがうれしく、もっと推していった方がいいのかなって思います。</p>
市長	<p>・みなさん、三沢の特産物などよく知っている方だなと思いますね。おっしゃるように特産物は様々あり、知っている人は知っているけどPRが足りないということは考えていかなければならないなと思っています。市長に就任して以来、三沢の良さを再認識してもらって、そのうえで三沢が持っている可能性をどんどん発信していかなければという思いです。意外と三沢に住んでいると良いものがたくさんあるのになかなか理解できていない。三沢を離れてみて温泉がいっぱいあって安いとか、水道水がすごく美味しくて安いとか、寺山修司とか航空科学館とか文化資源・観光資源が様々あって、田舎みただけで田舎みたくない。美味しいものもたくさんあり、海のもの、山のもの、そういうものがそろっていていっぱい良さがあるということがわかります。もちろん欠点もあります。実は去年、主婦が幸せに暮らせる街ランキングで三沢が北海道・東北ブロック第1位、全国で12番になっています。今みなさんから話を聞いて、そんなことが評価され若い人たちがそういうことを感じているのかなと私は再認識しました。大変うれしかったです。</p>

三沢の足りないところ、改善が必要なところについて	
参加者	・小学校に入る前から三沢まつりに参加しています。三沢まつりを盛り上げなければいけないのに、参加している町内が年々減り、参加者も各町内で減っていて、三沢まつりを毎年続けていけるのかという問題にもなっていくので、もっと宣伝して若い人の参加者を増やしていきたいなと感じています。
参加者	・駅周りの何も無いところが、改善が必要なのではないかと思いました。駅は地名も入っているし、三沢の看板、顔になるので駅周りに何も無いというのがやはりもの寂しいかなと思いました。
参加者	・春日台は坂が多く、氷が張ると危険で子どもやお年寄りが転んでいるのを見ると痛々しいなと思います。現在は駅の上に橋を渡しているので、それを見るといろいろ考えてくれているんだなあとうれしいのですが、橋ができると駅周りに人が集まらないのかなあと感じてしまいます。
参加者	・アーケード街の活性化を考えています。アーケードを活性化させると通学路などの見守りにもなるのかなと思っています。 ・良い所でレジャー施設が多いと出たのですが、そこへの交通手段が不便だなと思います。私自身中学生の頃、冬にアイスアリーナにスケートをしに行きたいと思っても、親を頼らないとそこまで行けなかったもので、そこへ行く交通手段が増えると利用者も増えるのかなと思っています。
参加者	・三沢は都会すぎず田舎すぎずというイメージですが、せっかく米軍基地があるので、もう少し三沢を全国的に知ってもらいたいです。 ・大型のショッピングモール、大型のスポーツ施設とかがあれば、近くの町から人が来て、三沢市が盛り上がり、アーケード街の活性化にもつながるのかなと思います。
参加者	・交通が不便だなと思っています。高校は三沢高校か三沢商業しかなくて、その周辺に住んでいる人は歩いて行けるが、遠くに住んでいたのが大変でした。100円バスのルートが決まっていて、それ以上はプラスの料金がすごくかかってしまうので、毎日学校なのに交通費がすごくかかります。もう少し安い料金の場所を広げて、もっと遠くの方までバスが通ってくれたらと思います。
参加者	・私もアーケード街の商店街がもっと栄えるといいなと思います。前は商店街で日用品がそろっていたと思うが、時代の流れからショッピングセンターができ、シャッター化している店が多いので、見た目の面からもなくしていけたらと思います。
参加者	・良いところと言ったのですが、公共の施設がたくさんあるが活用しきれていないと思います。航空祭では三沢にたくさん人が来てお金を落とすようになってくれるが、人がたくさん来るのは航空祭くらいなのかなと思っています。せっかく航空科学館、運動施設があるので、そういう施設に人が来るようなものがあればもっと人が集まって三沢が良い街になっていくのかなと思っています。

参加者	<p>・だいたい同じ意見ですが、県外からこっちに帰ってくるたびに商店街が閉店していて、あった店が壊され、商店街がシャッター化していて寂しいなと思っています。高齢化や資金面で難しいのはわかっているのですが、もっと工夫できるのではないかと思います。もし「服を買いたいです」と思ったらどこに行きますか？</p>
参加者	<p>・ジャスコです。</p>
参加者	<p>・「彼女に贈り物を買いたいです」ここら辺ではどこに買いに行きますか？</p>
参加者	<p>・ラピアか五所川原にあるエルムです。</p>
参加者	<p>・というように、何かを買いに行くとなると三沢をまわらない。そういう点を改善しなければいけない。商店街だったら専門店でもっと工夫できると思うので。例えば靴屋だったら若い人向けに取りそろえるだけで、お店に人が入ってくると思うので、ニーズに合わせたものを取りそろえて、下田や五所川原ではなく、まず三沢を見るような環境づくりをした方がいいのではと思っています。</p>
市長	<p>・なかなか良いところを見えていますね。商店街の問題についてはやっぱりニーズが変わっていますから、それに答えていく対応をしていないのが現実の姿ですね。どうしても車社会、子ども社会、買い物しながら子どもたちを遊ばせるとか駐車場がしっかりしているとかいろんな条件が問われる時代で、そういうことに商店街がついていけない。我々もメインストリートの活性化をどうしようかとやっているが、なかなか良いアイデアが見つからない。商工会を中心に様々な勉強をしています。将来どうするのか、我々行政がどの部分をサポートしてそれを発展させるのが大事だと思います。三沢には特産物がたくさんあります。ごぼう茶みたいにちょっとしたことで人気を呼ぶわけですから、消費者の方々がどんなものを好むのかをしっかりとつかんで、対応していかなければならない。三沢では農産物の加工センターを作って、6次産業の加工品にも取り組んでいます。商魂たくましくやっていかなければ今はついていけず、当事者といろいろ検討しながらやっています。</p> <p>・駅前整備の問題は、三沢の陸の玄関ですから様々整備を進めています。これも協議会を設置していろいろな方々から様々なご意見を聞いて、将来に向けて体制を整えています。</p> <p>・公共施設までの交通網が出来ていないのはその通りだと思います。1000円バスなどで対応していますが、みんなが満足するような形にはなっておらず、随時アンケートをとりながら検討しているが、なかなか対応できていない。せっかく施設があるので、多くの方に利用してもらおうようにしなければなりません。特に最近十和田湖の観光客が少なく修学旅行も減っており、北海道からの観光ツアーが三沢に目を向けているようで、三沢の良いところをPRして滞在型の観光を楽しんでもらうようにしようと思っています。いずれにせよ、みなさんのご意見をしっかりと受け止めて良い方向にしていきたいと思っています。単刀直入にそういう話をしてもらえて大変ありがたいです。</p>

これから望む三沢の将来像、将来の三沢のために自分たちができること

参加者	<ul style="list-style-type: none"> ・私が望む三沢の将来像は商業都市になることです。三沢の財源は米軍基地の助成金で賄っているの、それらを受け取らないくらい商業都市として発展してほしいと思いました。 ・将来の三沢のために若者ができることは、三沢商業と三沢高校があるので、各々の分野で勉強して学んだことを活かして市役所に入るなり、青年会議所などに提案してもいいのかなと思います。私は市役所に入りたいと思っていますし、市長さんの前で言うのもなんですが、将来的には市長に挑戦してみたいなと思っています。
参加者	<ul style="list-style-type: none"> ・三沢はもっと観光地化を狙ってもいいのではと思います。三沢は温泉が多く、青森屋は前から大きく宣伝していて遠くからのお客さんも多いので、そういうところを他にも増やして、遠くからのお客さんを増やして三沢の良さを知ってほしいなと思いました。 ・今私は青森を離れ他県の教育大学に通っているので、他県でどういう教育をしてどういう成果がでているのか、成功失敗などを持ち帰って青森で働いて、青森・三沢の教育を発展させられたらと思っています。
参加者	<ul style="list-style-type: none"> ・私が望む三沢の将来像は、考えていたのは医療福祉の充実だったのですが、誰もが住みやすい街ということは今を言いたいです。ショッピングモールの話もしてきましたが、私的にはそれは二の次。市民がより良く生活できることができてからでもいいのかなって思っています。 ・足りないところの話に戻りますが、就職する場所がなくて県外に出てしまった若者が戻ってこない。高齢者も増えて、高齢者や子どもたちなど社会で弱い立場の人ばかりになってしまいます。若者たちが戻ってくるように就職場所の充実、そして医療福祉の充実だと思っています。 ・若者ができることは三沢市に就職し、三沢市の行事に積極的に参加することです。ここで良いお話ができたので、私たち自身もここだけの話にせず、これからある同窓会とかで三沢市の話をして、広めていけたらと思います。
参加者	<ul style="list-style-type: none"> ・自分が望む三沢の将来像は、オールラウンドな街。三沢は基地とか航空科学館とか良いものを持っているので、観光でも有名になって、仕事も増えて、いろんな世代が住みやすい街になってくれればいいなと。 ・そのために三沢の若者ができることは、今集まった人たちが思っただけで終わるのではなく、将来自分たちが三沢を変える必要がある。県外で就職したいと思う人も多いと思うが、残って自分たちの地元を盛り上げる人も必要です。三沢をリスペクトして将来明るい街になればいいと思います。
参加者	<ul style="list-style-type: none"> ・私も三沢を出た人がまた三沢に戻ってきて、自分の得た知識を仕事につなげていければと思います。三沢出身とか青森出身のアーティストが増えて、公会堂とかでホールツアーをやったら人が来るのではないかと考えていて。私もダンスをやっているので、将来そういうことができたなら三沢への恩返しにつながったりするのかなって思います。

参加者	<ul style="list-style-type: none"> ・ 県外に出た人が三沢に戻ってきて就職するのが良いと思います。やはり都会の方が便利だし給料も良いので、戻ってこない人が多いと思うのですが、三沢の発展のために都会で学んだ知識を三沢に持ち帰って仕事などで使っていけば良いと思います。 ・ 若者が出来る事は伝統、文化の継承です。三沢市は航空祭、三沢まつりをやっているがそういうものを後々に残していかないといけないと思います。
参加者	<ul style="list-style-type: none"> ・ 三沢は人がたくさん集まる街になってほしいです。航空祭みたいに人がいっぱい集まれば、北海道・東北ブロックだけでなく全国でも1番になるくらい住み良い街になるのではないかと思います。 ・ 小学校で英語教育をやっているので、県外だけではなく、海外で学ぶ力を三沢で学んだ人たちは持っていると思うので、それを活かしているところなどで学び、三沢に戻ってきて見たもの聞いたもの感じたもの、学んだ知識や経験を活かしていければいいのかなと思います。
参加者	<ul style="list-style-type: none"> ・ 望む三沢の将来像は商店街改善や大型ショッピングモールの建築などをし、どんな形でもいいので活気があればいいなと思っています。 ・ そのために私たちができることは、三沢を様々な形で全国に知ってもらうことです。私は授業で商品開発をしてコンビニで販売するというのをしたが、商品開発をしても三沢を知ってもらうにはまだまだ足りない部分があります。知ってもらうこと、そして若者からの意見を発信していくことです。三沢の若い人は誰も三沢について考えていることはあると思うので。「交通が不便だね」「服を買いに行くところがないよね」と思うことは簡単で、それをどうするか考える場があればいいなと思っています。お偉いさんだけが考えて良くするのは難しいと思うので、市全体で考えていけたらと思います。
参加者	<ul style="list-style-type: none"> ・ 望む三沢の将来像は、スポーツ面で大野姉妹、山田美花選手が活躍されているので、この波に乗って子どもたちのスポーツが盛んなまちづくりができたと思います。 ・ 三沢まつりなど、伝統があるものを若者たちが受け継いで、伝統を残すということ。若者の力をどんどん使って街全体を良くしていけたらと思います。

5. 市長所感

たくさんのご意見をいただきました。本当にありがたいと思っています。今日は結論を出すのではなく、皆さんからいろいろなご意見を頂戴して、私なりに三沢の可能性を探っていきたいと思っています。皆さんがよく三沢を見ていることに非常に感激しました。いろいろな観光施設や文化施設があるが、なかなか交通網の連携がとれていない。あるいは特産物がたくさんあるが宣伝が行き届いていないなどのご意見。若者が帰ってくるような仕事の間がなければ人口減少につながるなど厳しい意見をいただきました。勤める場所がなければ何もできないので、街をあげてやっていかなければいけないですし、今ある仕事をどんどんサポートして、仕事の場の拡大、充実をしていかなければいけないといけ

ない。ここ2、3か月、この地域のハローワークの有効求人倍率は1を超えていますが、自分たちに合った仕事があるかという大きな問題になります。その辺はこれから若い人たちがどういう仕事を求めているのか、どういうものに挑戦しようとしているのかをしっかりとつかんでいく必要があります。先ほど話にもありましたが、お祭りも1町内が脱落するなど維持できなくなる状況がメインストリートを活性化できない第一の証拠だろうなと思っています。去年は三沢まつり90周年を迎えました。その時々、様々な状況があった中で「続けていこう」というひたむきな努力が今日まで続いており、これらのことに敬意を表しながら、商売繁盛、家内安全のため、人間の思いを込めてのお祭りなので、しっかりと残していかなければなりません。短命県の問題の原因はがんもあり、これは3月からPETで早期発見、早期治療が開始されるので大きな期待がもてるのではと思っています。いずれにしても若い人が意見を出しながら頑張っていけば三沢はまだ大丈夫、そんな思いです。いろいろなイベントを線香花火みたいにやっても長続きはしません。三沢基地があるので、基地にちなんだ祭りをやる。あるいは商店街もよそでは買えないような趣向を凝らした商売をはじめるとか、持っている可能性をどんどん出して、それを発展させることが唯一持続可能なものになるなという思いです。一方では、みなさんのような若者がどういう街を目指しているのか、求めているのか、こういうことが我々としては伝わりにくい感じがしており、今日のみなさんのご意見に大変感謝いたします。

6. 閉会

